第３号様式

**誓約書**

　阿蘇郡西原村長

|  |  |
| --- | --- |
| 住　　　　所 |  |
| （フリガナ）氏名又は名称及び代表者名 | 印 |

　私は、熊本県西原村が「西原村暴力団排除条例」及び「西原村が締結する契約等からの暴力団等の排除措置要綱」に基づき、公共工事その他の市町村の事務又は事業により、暴力団を利することとならないように、暴力団はもとより、暴力団員若しくは暴力団員と密接な関係を有する者の入札、契約から排除していることを認識したうえで、下記記載事項について説明を受け、これを了解し、下記事項について、誓約いたします。

　また、誓約内容の確認のため、警察当局へ情報の提供を行うことについて承諾します。

　なお、誓約書提出後これらの事項に反する場合、買受願書の返却、契約の解除等、貴村が行う一切の措置について異議の申し立てを行いません。

記

１　計画的又は常習的に暴力的不法行為等を行い、又は行うおそれがある組織（以下「暴力的組織」という。）ではありません。

２　役員等（個人である場合におけるその者、法人である場合におけるその法人の役員又は当該個人若しくは法人の経営に事実上参画している者をいう。以下同じ。）が、暴力的組織の構成員（構成員とみなされる場合を含む。以下「構成員等」という。）ではありません。

３　構成員等であることを知りながら、構成員等を雇用し、又は使用していません。

　　また、構成員等である事実を知らずに構成員等を雇用又は使用した場合は、当該事実が判明した時点で速やかに解雇等の是正措置を行います。

４　暴力的組織又は構成員等であることを知りながら、そのものと下請契約（一次及び二次下請以降全ての下請契約を含む。）又は資材、原材料の購入契約等を締結していません。

　　また、暴力的組織又は構成員等である事実を知らずに、その者と契約を締結した場合は、当該事実が判明した時点で速やかに契約の解除等の是正措置を行います。

５　自社、自己若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は、第三者に損害を与える目的をもって、暴力的組織又は構成員等を利用していません。

６　暴力的組織又は構成員等に経済上の利益又は便宜を供与していません。

７　役員等又は使用人は、個人の私生活上において、自己若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって、暴力的組織又は構成員等を利用していません。

８　役員等又は使用人は、個人の私生活において、暴力的組織又は構成員等に経済上の利益又は便宜を供与していません。

９　役員等又は使用人は、暴力的組織又は構成員等と密接な交際（友人又は知人として、会食、遊技、旅行、スポーツ等を共にするような交遊をすること等）を有していません。

１０　役員等又は使用人は、暴力的組織又は構成員等と社会的に非難される関係（構成員等を自ら主催するパーティーその他の会合に招待するような関係、又は構成員等が主催するパーティーその他の会合に出席するような関係等）を有していません。

※法人の場合、本誓約書は、登記事項証明書に記載されている役員全員分を提出すること。